独立役員届出書

1. 基本情報

<u> </u>									
会社名	ス	ター・マイカ・ホ	コード	2975					
提出日		2024/2/7	異動(予定)日		2024/2/22				
独立役員届出 提出理由		社外	役員(1名)が新たり	こ就任す	するため				
✓ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)									

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名社社	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)									異動内容	本人の 同意				
田力			伍工仪员	а	b	С	d	е	f	g	h	i	j	k	_	該当なし	大利的合	同意
1	小滝一彦	社外取締役	0		0													有
2	矢野裕史	社外取締役	0													0		有
3	和田哲夫	社外取締役	0													0		有
4	三枝和	社外取締役	0													0	新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

	<u> </u>								
i	番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)						
		取締役へ就任しております。	小滝一彦氏は、経済産業省や金融庁での豊富な経験と、大学教授としての幅広い見識をもとに、専門的な見地から経営監視が可能であり、かつ、当社との関係において、取引所が規定する項目に該当するものはなく、同氏と一般株主に利益相反が生じる恐れがないと判断しております。						
	2		矢野裕史氏は、企業経営の豊富な経験や実績があり、その幅広い見識を活かして当社 の経営を客観的及び中立的な立場から評価・監視することが可能であり、かつ、当社 との関係において、取引所が規定する項目に該当するものはなく、同氏と一般株主に 利益相反が生じる恐れがないと判断しております。						
	3		和田哲夫氏は、大学教授としての幅広い見識をもとに、専門的な見地から経営監視が可能であり、かつ、当社との関係において、取引所が規定する項目に該当するものはなく、同氏と一般株主に利益相反が生じる恐れがないと判断しております。						
	4		三枝和氏は、コンサルティング会社にて様々な事業会社のマーケティングや人事・組織改革に携わった経験を活かし、当社の経営を客観的及び中立的な立場から評価・監視することが可能であり、かつ、当社との関係において、取引所が規定する項目に該当するものはなく、同氏と一般株主に利益相反が生じる恐れがないと判断しております。						

補足説明

- ※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
 ※2 役員の属性についてのチェック項目

 a. 上場会社又はその子会社の非務執行者

 b. 上場会社の親会人の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)

 c. 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)

 e. 上場会社の現会会社の監査役(社外監査役の場合)

 e. 上場会社の見弟会社の業務執行者

 f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者

 g. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家

 i. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家

 i. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家

 i. 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)

 j. 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)

 k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)

 l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

 以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

 ※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「〇」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

 近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

 ※4 a~l のいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

 ※5 独立役員の選任理由を記載してください。